

## 平成 27 年度 夏の野外活動結果報告

- ◆開催日時 平成 26 年 8 月 22 日 (金) 8 時 30 分～16 時 10 分
- ◆実施場所 関ヶ原鍾乳洞・エコミュージアム (岐阜県関ヶ原町)  
醒ヶ井養鱒場 (米原市)
- ◆参加者 大津緑の少年団員 24 名参加

今回は 24 名の団員の参加がありバスで目的地に向かいました。

猛暑の中、関ヶ原鍾乳洞内は非常に涼しく、天然のクーラーで心地よかったです。道は舗装されていて歩きやすく、化石を発掘された様子も残されていました。鍾乳洞内にはきれいな水の川が流れていて、ニジマスがたくさん泳いでいる様子を興味深く見ていました。

関ヶ原鍾乳洞の近隣にある『エコミュージアム関ヶ原』では、「いのちの四季」という動画で、揖斐関ヶ原養老国定公園の化成溢れる生き物たちの紹介を視聴し、団員も指導員も深く感動しました。その後館内の施設を見学し、自然溢れる当該公園を堪能することができました。

それから米原市の醒ヶ井養鱒場へ移動し、明治時代にできた当該施設の紹介と鱒等の淡水魚についてビデオ学習・ピワマスの観察とふれあい河川での魚遊びを行い、特にチョウザメを触り大きさや重さにびっくりしていました。

普段生活しているところと、鍾乳洞はもちろん醒ヶ井養鱒場のような山間やふもとにある施設との自然の温度差を感じることによって、自然との共存の大切さを少しわかってもらえたように思う夏の野外活動でした。

